



校長だより

日中丸



第30号
H30. 2. 2

日間賀中学校長
鈴木 康弘

平成30年度入学説明会 1.30(火)

日間賀小学校の6年生とその保護者を対象に、入学説明会を開催しました。本校の校訓「やる気」についての話や中学校生活についての説明を行いました。説明の後、授業見学と部活動見学を行いました。中学校での生活のイメージをもってもらうことができたのではないのでしょうか。残りの小学校生活を有意義に過ごし、4月には、明るく元気な顔で入学してきてくれることを楽しみにしています。



3年 租税教室 1.29(月)

名古屋税理士会半田支部より講師をお招きし、税の流れや税金が何のために使われるのかなどを教えてくださいました。社会科の授業で学んだ税について、税理士さんから直接話を聞くことで、理解を深めることができました。最後には、「思いやり」と「私たちが主人公」をキーワードに、自分たちの社会がどうあるべきかについて考えました。



1年 食に関する指導 1.30(火)

給食センターの栄養教諭さんから、「食に関する指導」をしていただきました。学習のめあては、「朝食の大切さを理解し、よりよい朝食献立を考えよう」です。朝食をきちんと摂ることで、体を温めたり脳の働きをよくしたりすることが分かりました。授業の後半では、それぞれが考えた献立を発表しました。どんな献立ができたのでしょうか？



生徒発表（1月のテーマ：将来の夢について）

鈴木里々香さん（1年）

私の将来の夢は、美容師になることです。美容師になりたいと思ったきっかけは、二つあります。一つ目は、すごく優しく接してくれた美容師さんに出会ったからです。私は人見知りなので、美容師さんとあまり話をしません。でも、私の行く美容院の人はたくさん話しかけてくれて、すごく優しく接してくれました。その姿を見て、すごく格好いいなと思いました。

二つ目は、昔から髪の毛をさわるのが好きだからです。よく自分の髪の毛でヘアアレンジをしたり、前髪を自分で切ったりします。

美容師になるには、専門学校に通って、美容師国家試験に合格しないといけません。だから、今、しっかり勉強して将来困らないようにしたいです。

宮地翔李さん（3年）

僕の将来の夢は、家業を継いで漁師になることです。

僕が漁師になろうと思ったのには、二つ理由があります。一つ目は、親のためです。親は漁師を継いでほしいと思っているだろうし、僕が仕事を手伝って親に楽をさせてあげたいからです。二つ目は、漁師になれるからです。よその人は漁師になれるけれど、日間賀島に生まれた僕は漁師になれるからです。だから、漁師になろうと思いました。

高校生になったら、船に乗せていってもらい、漁師の仕事を教わっていこうと思っています。また、高校で、漁師に関係すること以外のことも勉強していきたいと思っています。

杉江保先生の話

こんな話をしてくれました。

今月のテーマが「将来の夢」ということで、自分自身のことを考えてみました。小さいころは色々な夢がありました。小学校の時は漫画家になりたい、中学生になって野球をやり始めるとプロ野球選手になりたいなど、今でもよく覚えています。

そんな中、中学校二年生の職場体験学習で、自分のなりたい職業について考える機会がありました。自分が好きなことは「理科」と「野球」でした。学校の先生になればその二つともに関わることができるのではないかと気づいたので。それ以降、自分の将来の夢は学校の先生になりました。

今ではその夢もかない、こうして中学校の先生をやっていますが、その道は単純にはいきませんでした。途中で挫折し、やめようと思ったことも何回もあります。皆さんも今後、そういった機会があるかもしれません。

そんなとき、自分は夢に向け、二つのことを大事にしています。一つ目は「初心」です。なぜ自分はその夢をかなえようと思ったのか、自分がくじけそうなときはこの言葉を思いだし、自分自身に問いかけています。そして、もう一度頑張ってみようという気持ちを高めようと心がけています。もう一つは「悩むことを恐れない」ことです。悩むことは決してマイナスではないと思います。悩むことで、夢や自分自身をしっかりと考えられると思うからです。時には遠回りをするようになるかもしれませんが、そこで改めて夢に対する気持ちが強くなるかもしれませんし、新しい夢が見つかるかもしれません。

私も今年で29歳になりました。今の自分の夢は二つあります。一つ目は、野球部の監督になること。そしてもう一つは、大人になった皆さんと会うことです。今年、私が常滑中学校で講師をやっていた時の生徒達の成人式の二次会に行きました。久しぶりに大きくなった彼らと再会し、とても楽しく、嬉しい気持ちになりました。同じように数年後、大きく成長した皆さんと再会したいと思っています。そして可能ならば、校長先生や教頭先生の立場となって、日間賀中学校に戻ってこれるといいなと思います。



校長の話

こんな話をしました。

今週の木曜日からは2月になります。3年生にとっては、いよいよ高校入試が始まります。3年生になってから、自分の進路について、たくさん迷ったり、悩んだりしたことと思います。「自分は何がしたいのか」「どこの高校に行きたいのか」など、いろいろなことを考えたはずですが。その上で、皆、受験する高校を決め、受験します。自分自身で選択、決定するという経験は人生の中でとても大きなことです。きっと、今、「この選択でよかったのか?」「この高校に合格できるだろうか?」と不安を感じている人は多いのではないのでしょうか。でも、今はやるだけです。入試当日に向けて、とにかく勉強や面接の練習など、自分のできることを精一杯がんばってほしいと思います。

先生たちも、ここにいる1・2年生も、そして、お家の方も、皆、君たちが希望の高校へ入学できることを願っています。精一杯努力し、その努力と努力した自分に自信をもって試験に臨みましょう。

1・2年生は、3年生のそんな姿から、自分の進路を、自分自身で選択し決定することの意味を感じ取ってほしいと思います。

2月・3月は、全員が、今一度、自分の進路というものを真剣に考える時だと思っています。じっくり考え、「やるべきことはやる やった方がいいと思うこともやる」を実践しましょう。